

◆ 安全・安心のまちをめざして ◆

# 交通安全のまとめ

令和 5 年版

(令和 4 年交通統計)

ありがとう  
あの道この道 えがお咲く

令和 5 年度 道路ふれあい月間  
推進標語 道路愛護部門  
最優秀賞  
清新第一中学校 山本 知奈さん

ゆずり合い  
笑顔を増やし 事故減らす

令和 5 年度 道路ふれあい月間  
推進標語 交通安全部門  
最優秀賞  
西小松川小学校 浅尾 泉さん



令和 5 年 7 月

 江戸川区



# はじめに

令和4年の交通安全対策は、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じながら、関係機関等の協力を得て事業を推進しました。

昨年中の全国の交通事故による死者は2,610人(前年比-26人)で、最も多かった昭和45年(16,765人)の6分の1以下に減少しました。負傷者数は356,601人で、前年から5,530人減少しました。

一方、本区の令和4年の交通事故発生状況を見ると、近年の減少傾向から1,395件と74件(5.6%)の増加に転じました。その内、自転車が関与している交通事故が731件あり、5割強を占めています。

自転車は環境にやさしく手軽で便利な乗り物であり、平坦な地形の江戸川区においては、主要な交通手段として幅広い世代に利用されていますが、自転車利用者の信号無視や一時不停止など、ルールやマナーに課題がみられる状況となっています。

交通安全の基本は、「思いやりと譲りあい」「交通ルールの遵守、正しい交通マナー」の日々の実践です。

交通事故を無くすためには、交通安全対策はもとより区民一人ひとりが、交通安全を自らの問題として考え行動する日々の積み重ねが大切です。

この「交通安全のまとめ」は、令和4年の区内の交通事故実態と交通安全対策の現況をまとめたものです。「交通事故のない、安全で安心して生活できるまち」を目指して、命の大切さを考える契機にしていただければ幸いです。

本書の作成にあたり、各種資料の提供にご協力いただきました皆さまに、厚くお礼申し上げます。

令和5年7月

土 木 部



## 用語の意味

交通事故 ----- 道路交通法第2条第1項第1号に規定されている道路において、車両、路面電車及び列車（軌道車）の交通によって起こされた人の死亡、または負傷を伴った事故及び物的損害を伴った事故をいいます。

但し、本書においては特に注釈のあるものを除いて、区内三警察署（小松川・葛西・小岩）の人身事故のみを掲載しています。

人身事故 ----- 交通事故により人の死傷があったものをいいます。

死亡 ----- 交通事故発生から24時間以内に死亡したものをいいます。

重傷 ----- 交通事故により加療日数が30日以上の負傷をいいます。

軽傷 ----- 交通事故により加療日数が30日未満の負傷をいいます。

当事者 ----- 交通事故に関係したものをさし、車両が関係した事故の運転者については、運転中の車両を当事者といいます。

第1当事者 ----- 過失（違反）がより重いか、又は、過失（違反）が同程度の場合にあっては、被害がより小さい方の当事者をいいます。（1当）

第2当事者 ----- 過失（違反）がより軽いか、又は、過失（違反）が同程度の場合にあっては、被害がより大きい方の当事者をいいます。（2当）

歩行者の事故 ----- 歩行中の人のほか、路側に立っていた人、路上作業、路上遊戯中の者が関係した事故をいいます。

若年層の事故 ----- 中学校卒業（16歳）から25歳未満までの年齢層の者が、関係した事故をいいます。

熟年者の事故 ----- 年齢60歳以上の者が、関係した事故をいいます。

円グラフの値（％）は、小数点以下四捨五入により合計が100（％）にならない場合があります。また、他市区からの参入出があるため、警察三署から提出された数値の合計と異なる場合があります。



# 目 次

## 江戸川区の交通環境

1 人 口	1
2 道路の状況	1
3 自動車保有台数	2
4 運転免許保有者数	3

## 交通事故の概要

1 江戸川区の交通事故	
(1) 交通事故の概要	4
(2) 死亡事故状況	5
(3) 月別事故発生状況	6
(4) 時間帯別事故発生状況	6
(5) 年齢層別事故当事者の状況	7
(6) 車両別事故当事者の状況	7
(7) 車両側(原付以上)の違反	8
(8) 歩行者の違反	8
(9) 子どもの交通事故(0歳から中学生まで)	9
(10)若年層の交通事故(16歳から25歳未満)	10
(11)熟年者の交通事故(60歳以上)	11
(12)歩行者の交通事故	12
(13)自転車の交通事故	13
(14)二輪車の交通事故	14
2 東京都の交通事故	
(1) 10年間の交通事故発生状況	15
(2) 23区の交通事故発生状況	15
3 全国の交通事故	
(1) 10年間の交通事故状況	16
(2) 前年対比の交通事故状況	16
(3) 都道府県別交通事故発生状況	16

## 交通安全対策

1 交通安全対策の体系	17
2 交通安全対策の推進	
(1) 江戸川区交通安全連絡協議会	18
(2) 交通安全協会への補助	18
3 道路交通環境等の整備	
(1) 道路の現況	18
(2) 道路環境の整備	19
(3) 交通安全施設の整備	19
(4) 交通規制の現況	19
(5) 違法駐車対策の推進	20
(6) 自転車対策	22
(7) 交通事故防止対策の要望対応状況	23
(8) 交通安全資器材の交付状況	23
(9) 交通安全教育の推進	23
4 交通安全教育の普及徹底と広報活動の充実	
(1) 交通安全教育の基本と事業の推進状況	24
(2) 春・秋の全国交通安全運動	27

## 交通事故救済業務

1 救急・救助活動等	
(1) 交通事故救急出動件数及び救護人員	28
(2) 応急救護知識・技術の講習会受講者数	28
2 交通事故相談の概要	
(1) 相談件数の年次別推移	29
(2) 月別相談件数	29
(3) 相談者の内訳	30
(4) 新規相談の内容(その1)	30
(5) 新規相談の内容(その2)	31
(6) 新規来室相談者の当事者別件数	31
3 区民交通傷害保険	
令和4年度区民交通傷害保険の加入状況について	32





# 江戸川区の交通環境



# 1 人 口

江戸川区の人口(外国人含む)は、令和5年1月1日現在688,153人(23区中第5位)で、前年より1,586人減少しました。

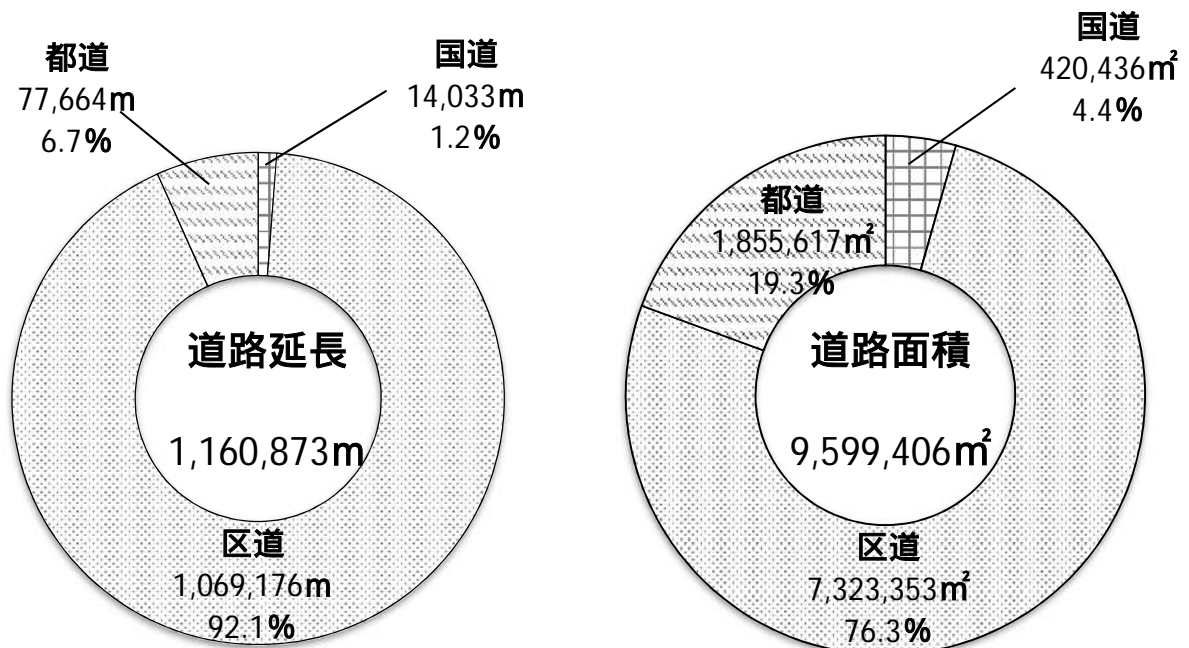
年齢構成では、年少人口(0～14歳)は83,045人で12.1%(対人口比で23区中第6位)、生産年齢人口(15～64歳)は458,274人で66.6%(23区中第16位)、老年人口(65歳以上)は146,834人で21.3%(23区中第10位)です。4年中の出生数は4,719人で、23区中第4位です。

人 口	688,153人
	男性 346,393人 女性 341,760人
面 積	49.09km <sup>2</sup>
人口密度	14,018人/km <sup>2</sup>
平均年齢	44.80歳

表 = 区・住民基本台帳および都公式ホームページより

# 2 道路の状況

区内の道路延長は・国道・都道・区道合わせて1,160,873mで、道路面積は9,599,406m<sup>2</sup>です。区面積のうち、道路が占める割合(道路率)は、19.2%で、特別区の平均16.6%を上回っています。



### 3 自動車保有台数

区内の自動車保有台数は、15年連続で減少しています。  
構成率では、乗用車の61.2%、次いで貨物自動車の17.5%、二輪車の17.1%の順になっています。

《車種別車両保有台数の5年間の推移》

(台)

種 別 \ 年	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年		
総 数	251,803	251,334	249,862	248,690	248,191		
乗用車	普通・小型	132,901	132,339	131,321	130,758	129,942	
	軽 乗 用	21,134	21,120	21,217	21,557	22,002	
	乗 用 計	154,035	153,459	152,538	152,315	151,944	
	構 成 率	61.17%	61.06%	61.05%	61.25%	61.22%	
貨物自動車	普通・小型	31,515	31,549	31,590	31,389	31,203	
	軽 貨 物	11,915	11,907	12,131	12,192	12,268	
	三 輪 車	1	1	1	1	1	
	貨 物 計	43,431	43,457	43,722	43,582	43,472	
	構 成 率	17.25%	17.29%	17.50%	17.52%	17.52%	
二輪車	原付	50cc以下	17,228	17,282	16,327	15,504	14,997
		51~90cc	1,588	1,591	1,510	1,482	1,434
		91~125cc	9,951	9,974	10,043	10,042	10,349
	二輪車250cc	8,175	8,181	8,137	8,173	8,259	
	二輪車小型車	7,132	6,984	7,119	7,227	7,380	
	二 輪 計	44,074	44,012	43,136	42,428	42,419	
	構 成 率	17.50%	17.51%	17.26%	17.06%	17.09%	
特殊車・その他	バ ス	1,102	1,116	1,107	1,031	1,009	
	特殊用途車	8,137	8,250	8,344	8,357	8,398	
	小型	農 耕 用	89	109	93	90	90
		特 殊	935	931	922	887	859
	特殊その他計	10,263	10,406	10,466	10,365	10,356	
	構 成 率	4.08%	4.14%	4.19%	4.17%	4.17%	

国土交通省関東運輸局市区町村別自動車保有車両数(各年3月末日現在)

統計江戸川(各年4月1日現在)

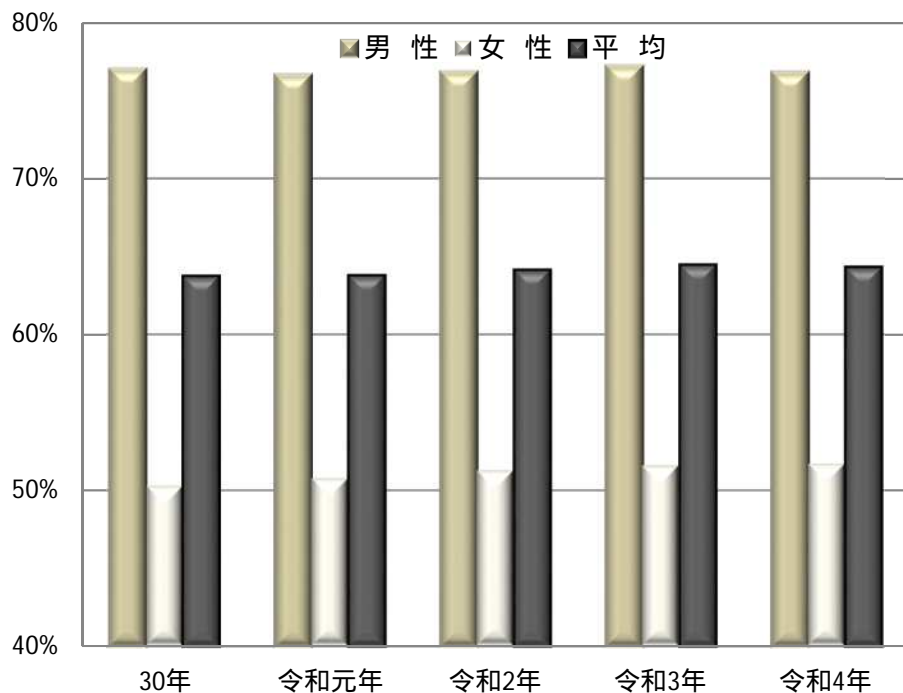
## 4 運転免許保有者数

《男女別免許保有者数》

項目	性別	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
前年未免許保有者数	男性	232,960	233,033	232,883	232,060	231,001
	女性	150,194	152,429	153,646	153,716	154,152
	合計	383,154	385,462	386,529	385,776	385,153
16才以上人口(1月1日)	男性	302,559	304,087	303,155	300,562	300,812
	女性	298,631	300,249	299,575	297,927	298,156
	合計	601,190	604,336	602,730	598,489	598,968
免許証保有率	男性	77.00%	76.63%	76.82%	77.21%	76.79%
	女性	50.29%	50.77%	51.29%	51.60%	51.70%
	平均	63.73%	63.78%	64.13%	64.46%	64.30%

警視庁交通年鑑、統計江戸川より

《16歳以上の人口に対する運転免許保有率》





# 交通事故の概要





# 1 江戸川区の交通事故

## (1) 交通事故の概要

令和4年中の交通事故は次のとおりです。

事故件数	1,395件	前年比	+74 件	(+5.6%)
死者数	4人	前年比	-3 人	(-42.9%)
重傷者数	98人	前年比	+18 人	(+4.0%)
軽傷者数	1,446人	前年比	+41 人	

警視庁提供交通事故統計資料より

## 10年間の事故状況と人口、車両数

区 年	事故件数(件)	死者数(人)	重傷者(人)	軽傷者数(人)	負傷者数(人)	区人口(人)	区車両数(台)
25年	1,523	7	16	1,723	1,739	676,116	254,370
26年	1,265	9	10	1,470	1,480	680,262	252,426
27年	1,236	10	13	1,380	1,393	686,387	251,859
28年	1,189	6	15	1,347	1,362	691,514	252,113
29年	1,395	12	71	1,506	1,577	695,366	239,810
30年	1,795	11	155	1,859	2,014	698,031	251,218
令和 元年	1,697	5	140	1,748	1,888	700,079	249,603
令和 2年	1,388	5	97	1,449	1,546	696,123	248,641
令和 3年	1,321	7	80	1,405	1,485	689,739	247,572
令和 4年	1,395	4	98	1,446	1,544	688,153	247,184

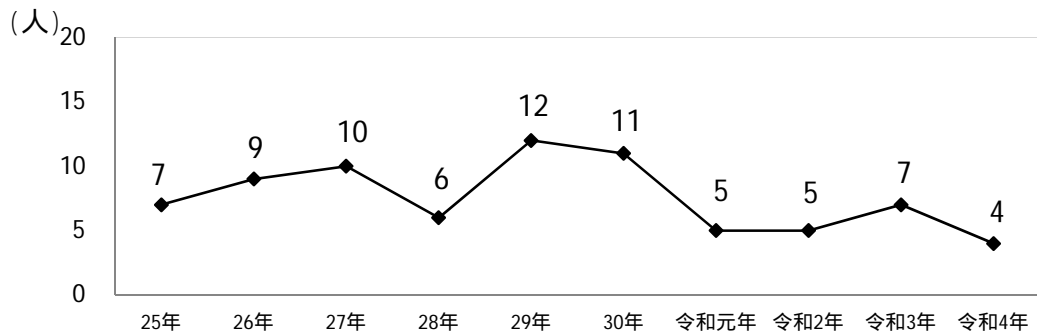
車両数は警視庁交通年鑑(令和3年版)より

区人口は、翌年の1月1日現在(令和4年欄は令和5年1月1日現在)

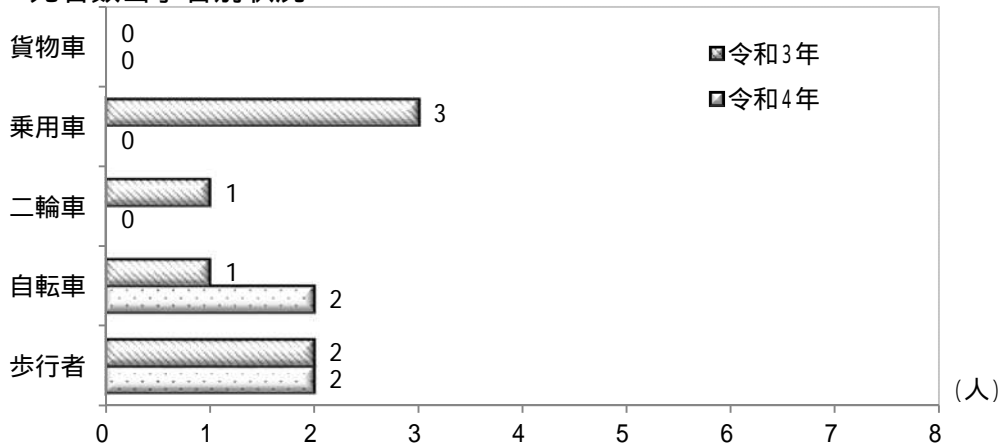
## (2) 死亡事故状況

死者数4名のうち、歩行者が関与する死者数は2名です。

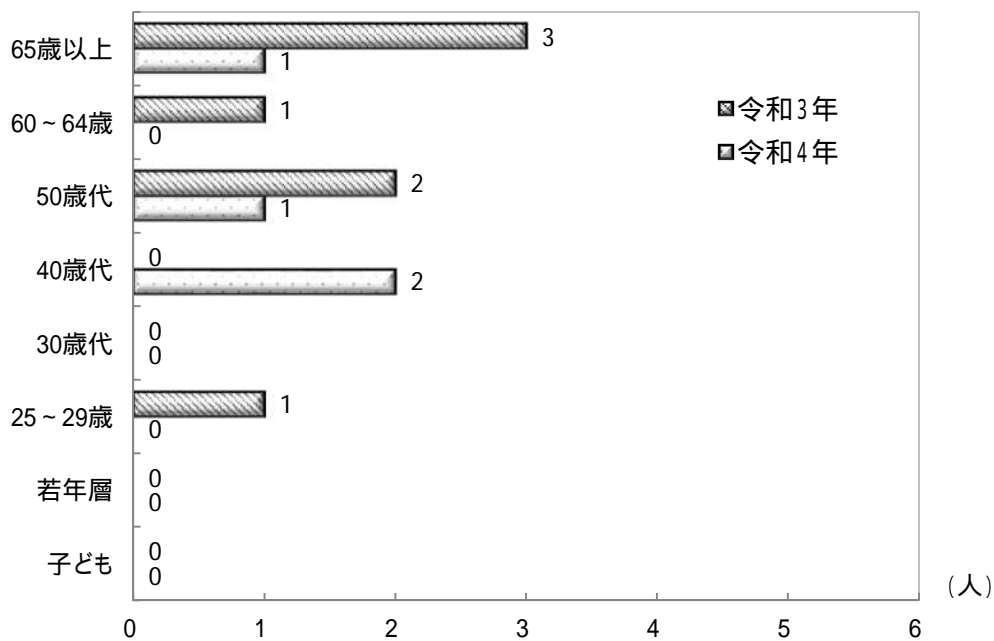
### 死者数年次推移



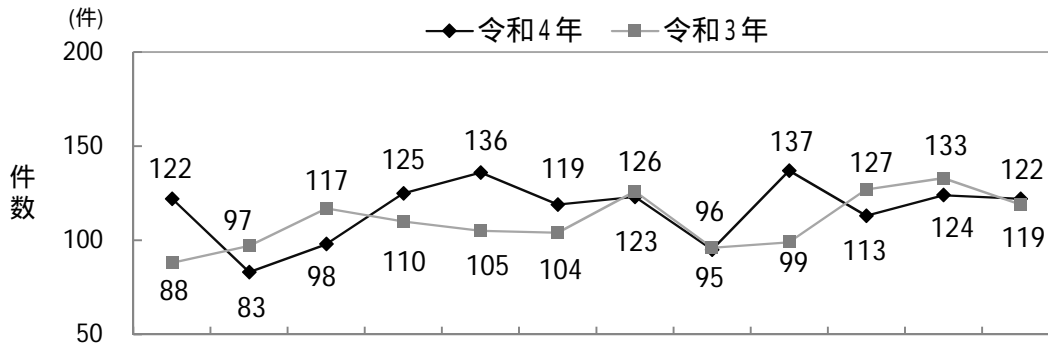
### 死者数当事者別状況



### 死者数年齢層別状況



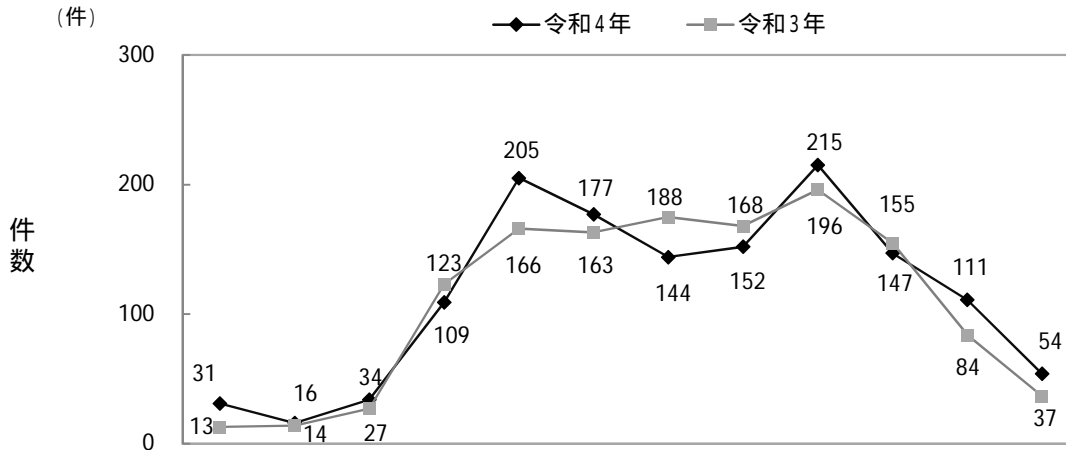
### (3) 月別事故発生状況



区分 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	122	83	98	125	136	119	123	95	137	113	124	122	1,397
死者数	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	4
重傷者数	2	4	4	2	6	7	7	2	4	6	5	3	52
軽傷者数	126	86	97	134	144	125	135	107	154	112	132	142	1,494

物件事故が後から人身事故として数えられたため、件数・負傷者数にずれが生じています。  
月ごとの速報値で計上

### (4) 時間帯別事故発生状況



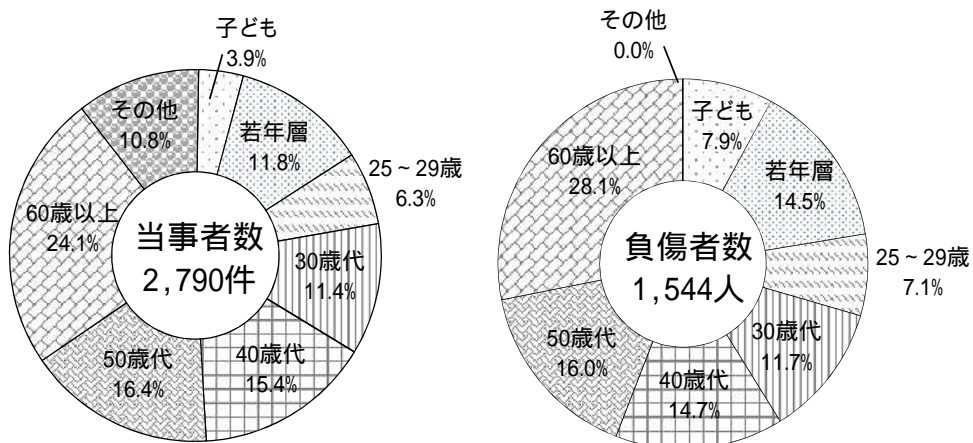
時間帯	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	合計
区分	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	計
件数	31	16	34	109	205	177	144	152	215	147	111	54	1,395
死者数	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	4
重傷者数	5	2	2	5	11	13	13	8	17	12	8	2	98
軽傷者数	30	16	37	114	218	182	149	158	220	149	115	58	1,446

(昼夜別発生状況)

	昼			夜		
	件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数
令和4年	968	2	1,072	427	2	472
令和3年	958	3	1,072	363	4	413
増減数	+10	-1	+0	+64	-2	+59
増減率	+1.0%	-33.3%	+0.0%	+17.6%	-50.0%	+14.3%

### (5) 年齢層別事故当事者の状況

当事者数は第1・2当事者数を計上

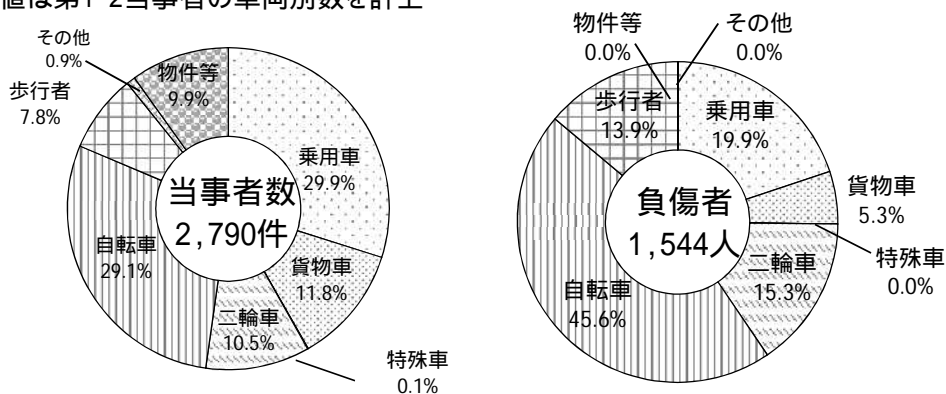


	子ども				若年層				25 ～ 29 歳	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	熟年者		そ の 他	合 計
	幼 園 児	小 学 生	中 学 生	小 計	高 校 生	16 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	小 計					60 ～ 64 歳	65 歳 以 上		
当事者数	8	70	30	108	88	66	174	328	177	319	429	457	155	517	300	2,790
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	4
重傷者数	0	4	2	6	1	7	4	12	5	6	10	20	8	31	0	98
軽傷者数	25	64	27	116	70	41	101	212	105	174	217	227	76	319	0	1,446

死者数、重傷者数及び軽傷者数には、車両の同乗者等を含む。

### (6) 車両別事故当事者の状況

数値は第1・2当事者の車両別数を計上



	乗 用 車	貨 物 車	特 殊 車	二 輪 車			自 転 車	歩 行 者	そ の 他	物 件 等	合 計
				自 動 二 輪	原 付	小 計					
当事者数	834	330	2	183	109	292	812	219	25	276	2,790
死者数	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4
重傷者数	10	1	0	16	4	20	41	26	0	0	98
軽傷者数	297	81	0	141	76	217	663	188	0	0	1,446

死者数、重傷者数及び軽傷者数には、車両の同乗者等を含む。

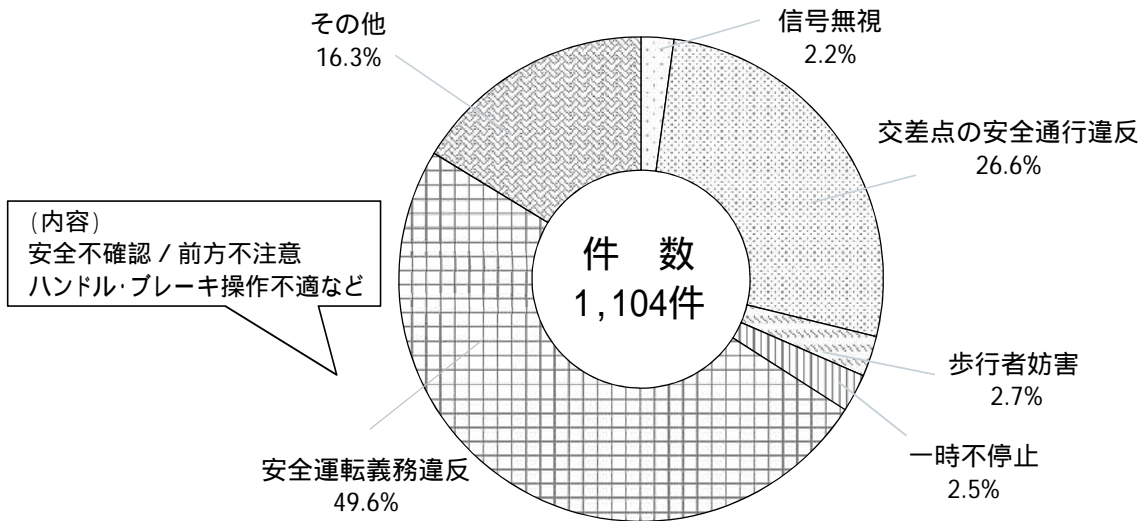
(7) 車両側(原付以上)の違反

件数は第1・2当事者数を計上

発生件数は前年の1,075件から29件(昨年比+2.7%)増加し1,104件。

「安全運転義務違反」と「交差点の安全通行違反」が、発生件数の76.3%を占めています。

	信号無視	交差点の安全通行違反	歩行者妨害	一時不停止	安全運転義務違反	その他							合計
						最高速度違反	右折違反	左折違反	優先通行違反	徐行違反	酒酔い	その他	
件数	24	294	30	28	548	0	1	3	6	3	0	167	1,104
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
重傷者数	5	17	8	4	21	0	0	1	2	0	0	18	76
軽傷者数	24	231	22	28	560	0	1	3	5	3	0	149	1,026



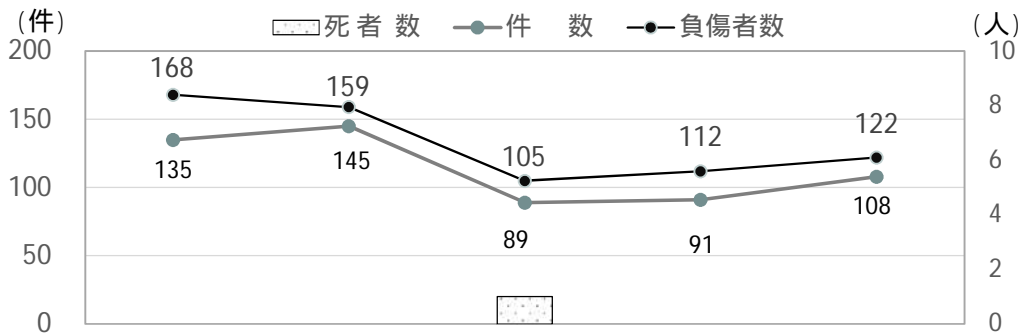
(8) 歩行者の違反

件数は第1・2当事者数を計上

	信号無視	横断歩道外横断	横断禁止場所横断	その他横断違反	酩酊・徘徊	飛び出し	その他違反	違反なし	合計
件数	5	2	5	2	3	9	4	189	219
死者数	0	0	1	0	1	0	0	0	2
重症者数	3	1	1	2	1	1	1	16	26
軽傷者数	2	1	3	0	1	8	3	170	188

(9) 子どもの交通事故(0歳から中学生まで)  
 件数は第1・2当事者数を計上

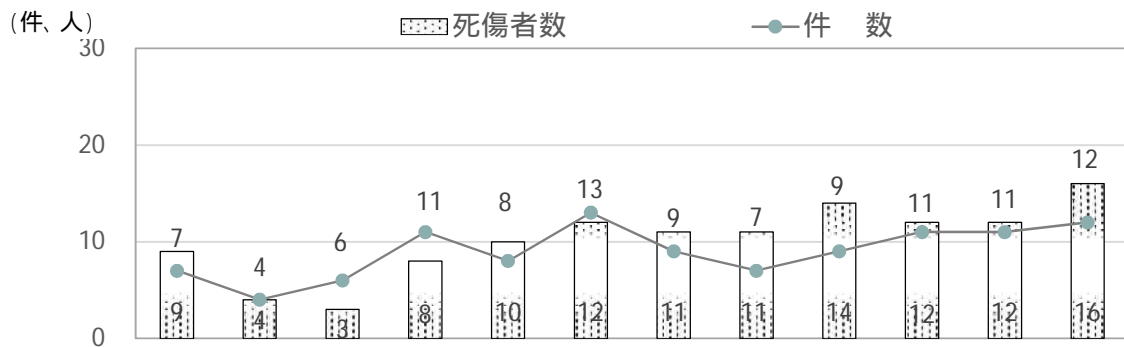
5年間における交通事故



	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
件数	135	145	89	91	108
死者数	0	0	1	0	0
負傷者数	168	159	105	112	122

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

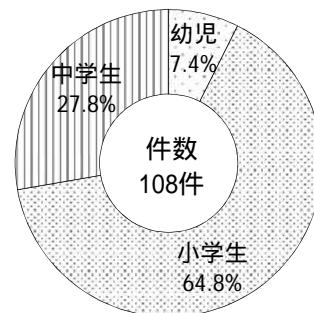


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	7	4	6	11	8	13	9	7	9	11	11	12	108
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	4
軽傷者数	8	4	3	8	10	11	11	11	14	11	11	16	118

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

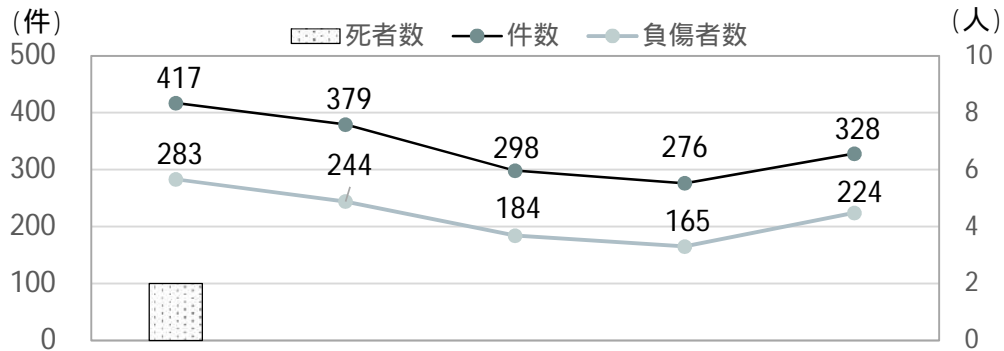
年齢層別事故発生状況

	幼児	小学生	中学生	合計
件数	8	70	30	108
死者数	0	0	0	0
重傷者数	0	4	2	6
軽傷者数	25	64	27	116



(10) 若年層の交通事故(16歳から25歳未満)  
 件数は第1・2当事者数を計上

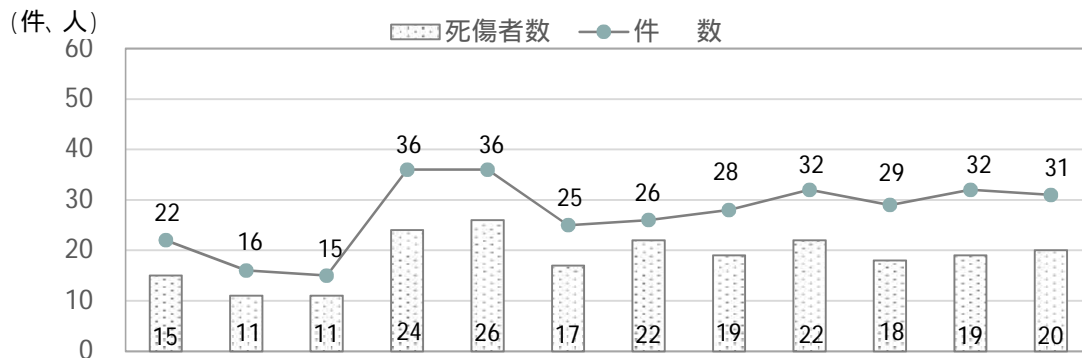
5年間における交通事故



	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
件数	417	379	298	276	328
死者数	2	0	0	0	0
負傷者数	283	244	184	165	224

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

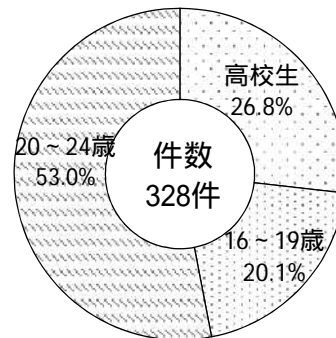


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	22	16	15	36	36	25	26	28	32	29	32	31	328
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者数	1	0	0	1	2	0	0	1	0	1	0	0	6
軽傷者数	14	11	11	23	24	17	22	18	22	17	19	20	218

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

年齢層別事故発生状況

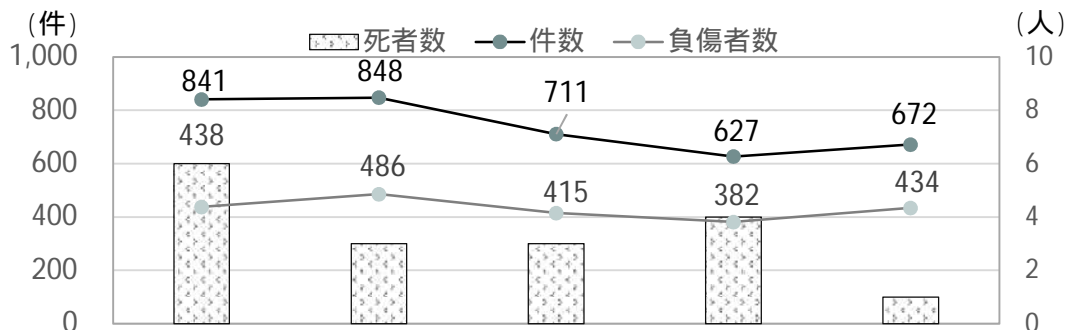
	高校生	16~19歳	20~24歳	合計
件数	88	66	174	328
死者数	0	0	0	0
重傷者数	1	7	4	12
軽傷者数	70	41	101	212



### (11) 熟年者の交通事故(60歳以上)

件数は第1・2当事者数を計上

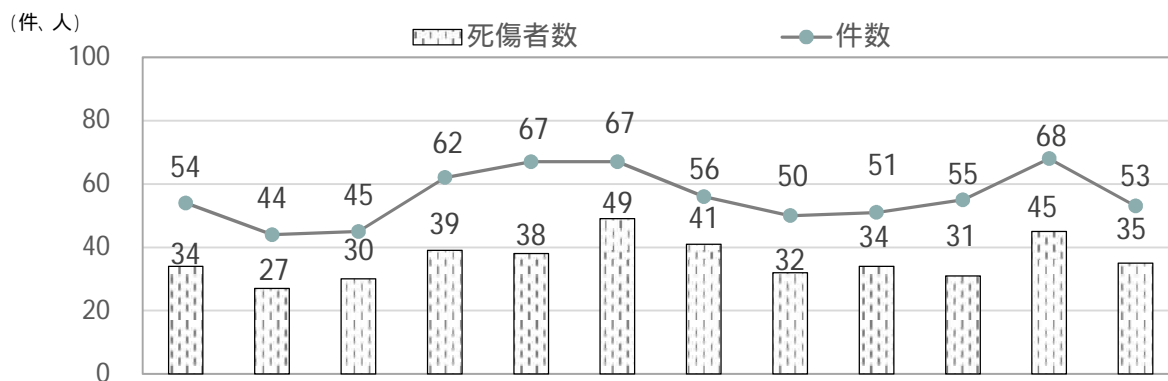
#### 5年間における交通事故



	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
件数	841	848	711	627	672
死者数	6	3	3	4	1
負傷者数	438	486	415	382	434

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

#### 月別事故発生状況

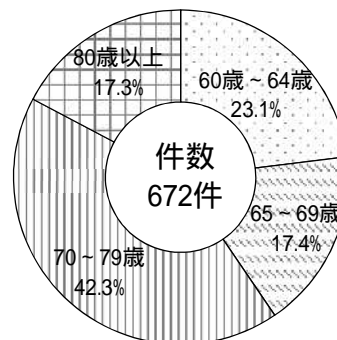


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	54	44	45	62	67	67	56	50	51	55	68	53	672
死者数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
重傷者数	0	3	0	1	3	0	4	0	2	3	2	2	20
軽傷者数	34	24	29	38	35	49	37	32	32	28	43	33	414

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

#### 年齢層別事故発生状況

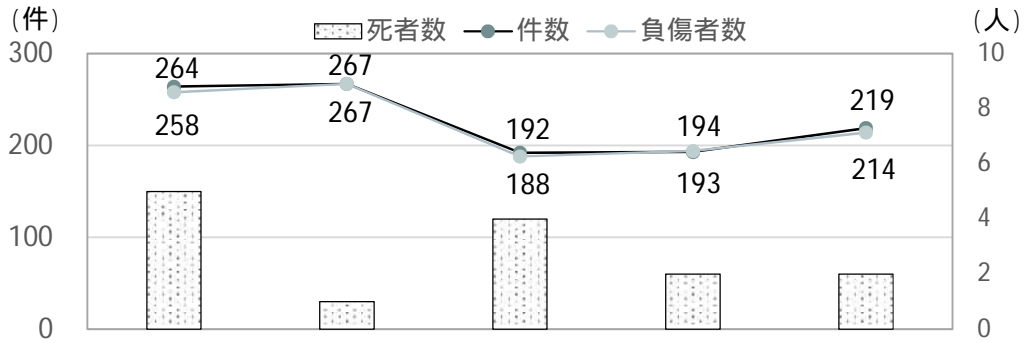
	60～64歳	65～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
件数	155	117	284	116	672
死者数	0	0	1	0	1
重傷者数	8	4	13	14	39
軽傷者数	76	63	168	88	395





(12) 歩行者の交通事故  
 件数は第1・2当事者数を計上

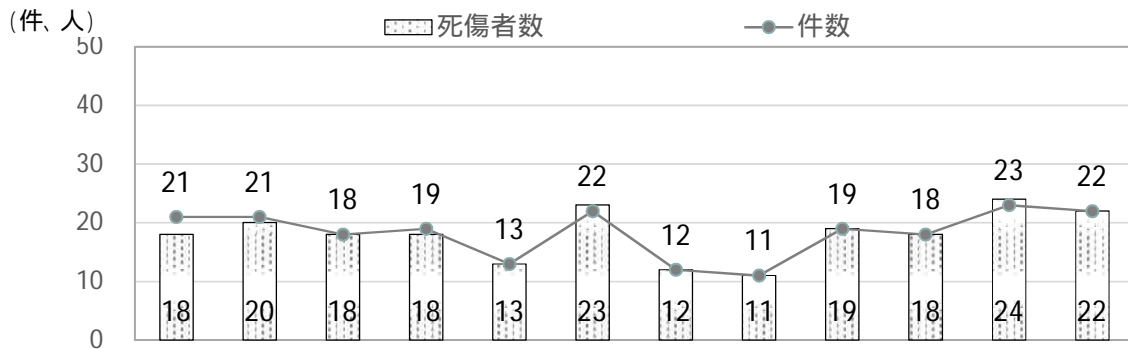
5年間における交通事故



	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
件数	264	267	192	193	219
死者数	5	1	4	2	2
負傷者数	258	267	188	194	214

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

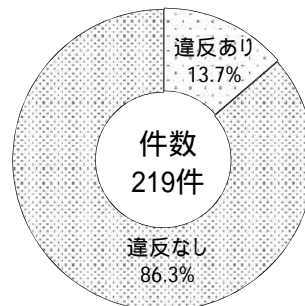


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	21	21	18	19	13	22	12	11	19	18	23	22	219
死者数	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
重傷者数	1	2	0	1	0	3	0	0	0	3	2	2	14
軽傷者数	17	18	17	16	13	20	12	11	19	15	22	20	200

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

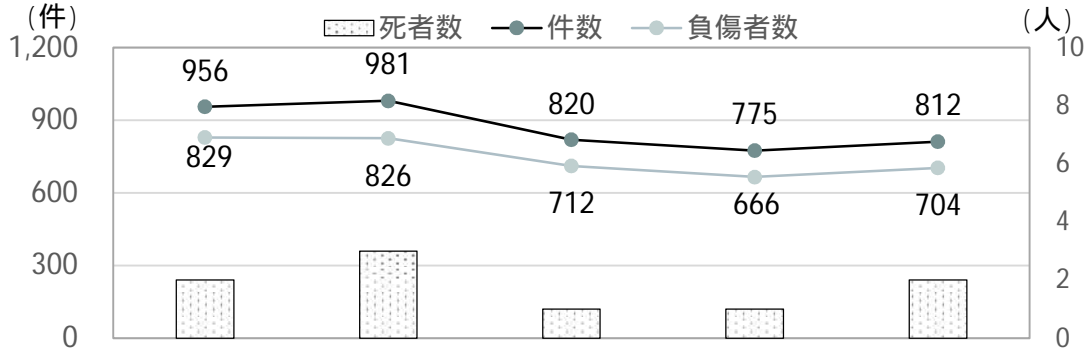
歩行者違反内訳

	第1当事者	第2当事者	合計
違反あり	6	24	30
違反なし	0	189	189



(13) 自転車の交通事故  
件数は第1・2当事者数を計上

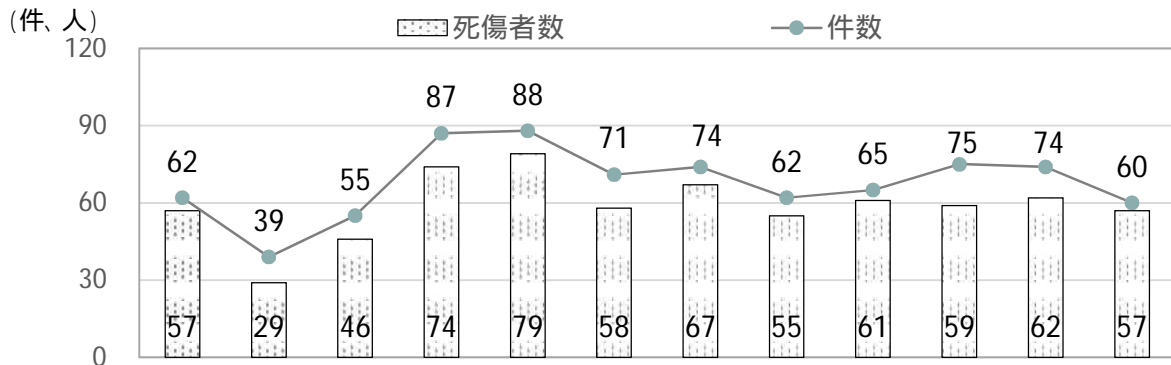
5年間にける交通事故



	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
件数	956	981	820	775	812
死者数	2	3	1	1	2
負傷者数	829	826	712	666	704

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

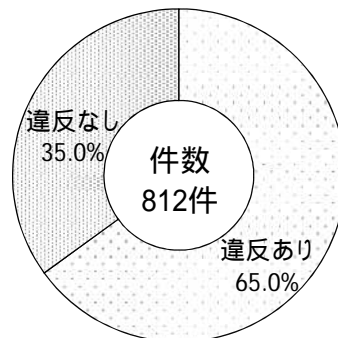


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	62	39	55	87	88	71	74	62	65	75	74	60	812
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
重傷者数	1	1	2	0	3	3	4	1	2	3	1	1	22
軽傷者数	56	28	44	74	76	55	63	54	59	56	61	56	682

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

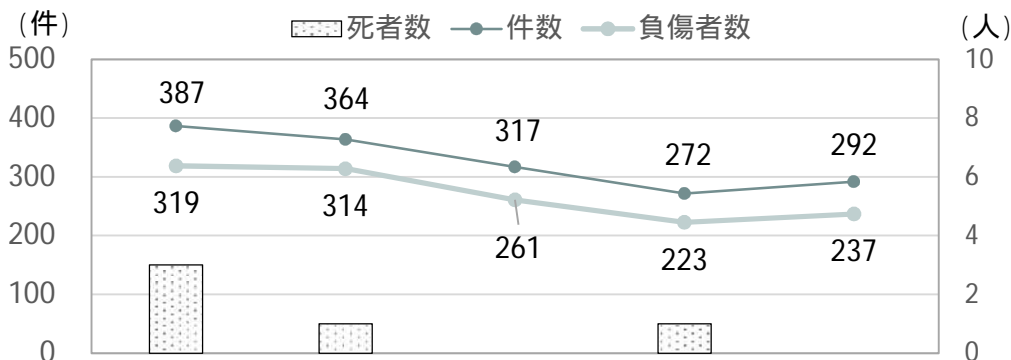
自転車違反内訳

	第1当事者	第2当事者	合計
違反あり	390	138	528
違反なし	0	284	284



(14) 二輪車の交通事故  
件数は第1・2当事者数を計上

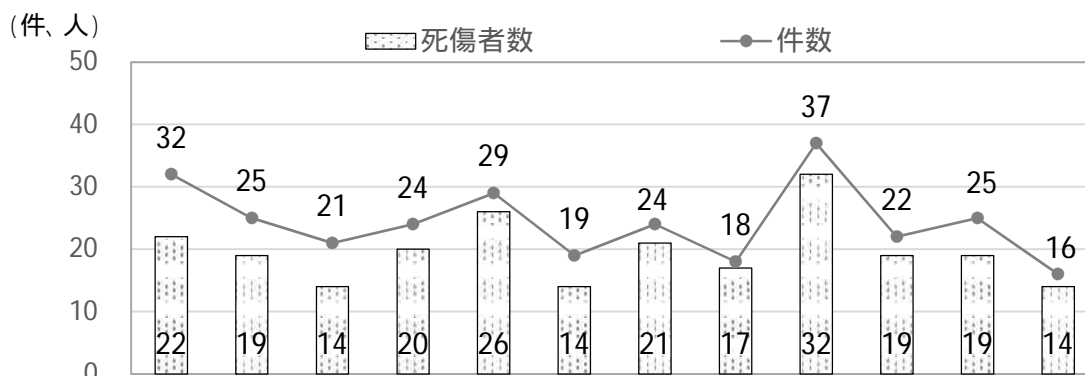
5年間における交通事故



	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
件数	387	364	317	272	292
死者数	3	1	0	1	0
負傷者数	319	314	261	223	237

負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

月別事故発生状況

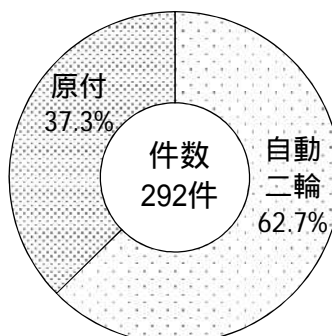


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	32	25	21	24	29	19	24	18	37	22	25	16	292
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者数	0	1	2	0	3	0	1	1	0	0	0	0	8
軽傷者数	22	18	12	20	23	14	20	16	32	19	19	14	229

死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

種別事故発生状況

	自動二輪	原付	合計
件数	183	109	292
死者数	0	0	0
重傷者数	16	4	20
軽傷者数	141	76	217



## 2 東京都の交通事故

### (1) 10年間の交通事故発生状況

近年、発生件数・負傷者数は減少傾向にあります。

令和4年の死者数は、前年より1人減少し、132人になりました。

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
件数	42,041	37,184	34,274	32,412	32,763	32,590	30,467	25,642	27,598	30,170
死者数	168	172	161	159	164	143	133	155	133	132
負傷者数	48,855	43,212	39,931	37,828	37,994	37,443	34,777	28,888	30,836	33,429

東京の交通事故より

### (2) 23区の交通事故発生状況

#### 23区別交通事故発生状況(令和4年)

	発生件数	自転車 関与件数	関与率	死者数	重傷者数	軽傷者数	人口	自動車 保有台数
江戸川区	1,395	812	58.2%	4	98	1,446	688,153	247,184
千代田区	606	196	32.3%	3	26	667	67,911	38,408
中央区	716	277	38.7%	2	29	783	174,074	55,301
港区	1,119	405	36.2%	2	70	1,162	261,615	93,437
新宿区	883	375	42.5%	4	50	949	346,279	74,782
文京区	450	240	53.3%	2	28	454	229,653	43,796
台東区	638	378	59.2%	2	35	661	207,479	47,858
墨田区	537	295	54.9%	1	30	543	279,985	70,203
江東区	1,250	745	59.6%	2	66	1,282	532,882	150,587
品川区	934	487	52.1%	1	65	933	404,196	97,718
目黒区	696	410	58.9%	4	13	725	278,635	70,100
大田区	1,426	816	57.2%	10	87	1,457	728,425	220,403
世田谷区	1,771	977	55.2%	9	90	1,855	915,439	255,875
渋谷区	840	361	43.0%	5	66	851	229,412	67,202
中野区	592	440	74.3%	3	25	598	333,593	67,719
杉並区	893	473	53.0%	4	63	955	570,786	134,999
豊島区	561	306	54.5%	1	9	594	288,704	58,377
北区	658	412	62.6%	4	47	648	353,732	78,320
荒川区	323	236	73.1%	1	37	311	216,814	49,930
板橋区	1,005	520	51.7%	7	54	1,054	568,241	158,874
練馬区	943	476	50.5%	9	56	996	738,914	225,910
足立区	1,859	1,100	59.2%	10	50	1,951	690,114	276,685
葛飾区	834	547	65.6%	4	22	866	464,175	152,015
合計	20,929	11,284	53.9%	94	1,116	21,741	9,569,211	2,735,683

東京の交通事故より

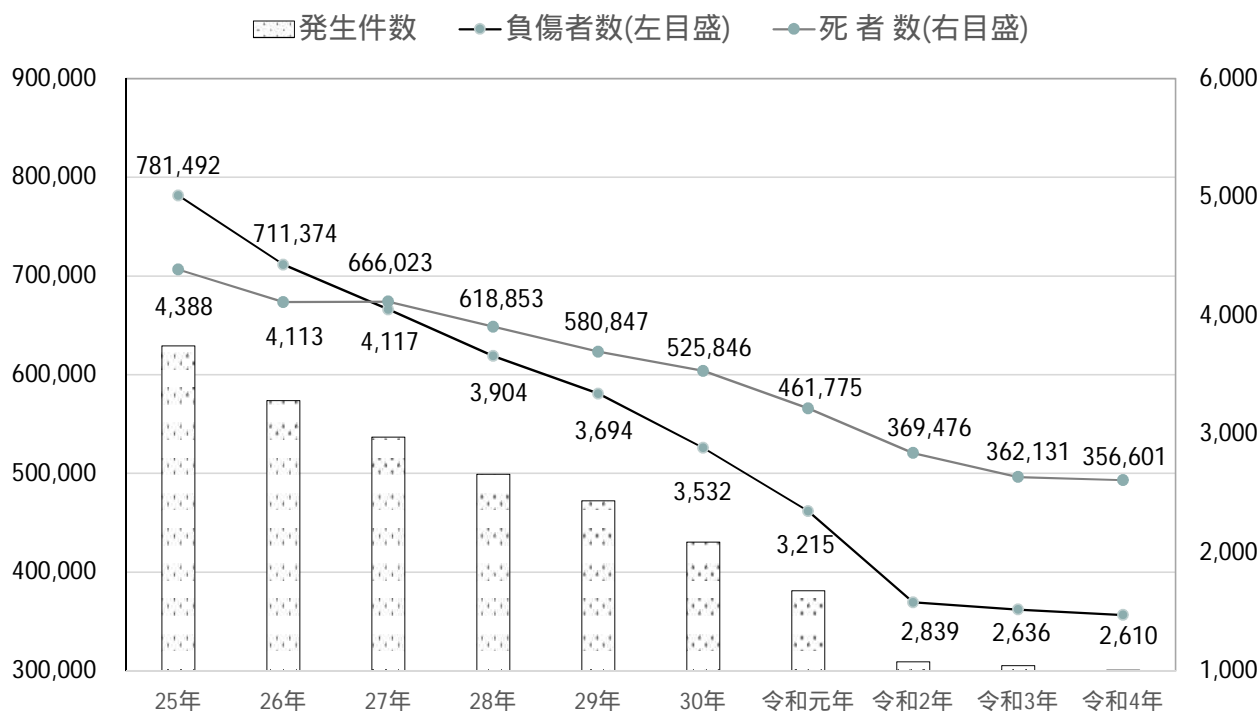
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
令和4年	足立 1,859	世田谷 1,771	大田 1,426	江戸川 1,395	八王子 1,283	江東 1,250	港 1,119	板橋 1,005	練馬 943	品川 934
令和3年	足立 1,654	世田谷 1,652	大田 1,400	江戸川 1,321	八王子 1,285	練馬 1,023	江東 948	港 924	品川 902	杉並 887
令和2年	世田谷 1,532	足立 1,499	江戸川 1,388	大田 1,259	練馬 1,006	港 900	板橋 877	杉並 838	江東 770	品川 762
令和元年	世田谷 1,940	足立 1,767	江戸川 1,697	大田 1,332	港 1,256	練馬 1,174	杉並 1,062	江東 966	板橋 948	中央 822
30年	世田谷 2,052	江戸川 1,795	足立 1,738	大田 1,445	練馬 1,293	港 1,219	杉並 1,165	江東 1,038	板橋 1,023	葛飾 937

区市町村別各種交通事故発生状況(令和4年中)より  
高速隊等の本部扱いを除く

### 3 全国の交通事故

#### (1) 10年間の交通事故状況

令和4年の死者数は、2,610人で前年より26人減少しました。  
 発生件数・負傷者数は18年連続して減少しており、それぞれ300,839件(-1.4%)、  
 356,601件(-1.5%)となっています。



#### (2) 前年対比の交通事故状況

件数・死者数・負傷者数ともに減少しています。

	令和3年	令和4年	増減数	増減率
件数(件)	305,196	300,839	-4,357	-1.4%
死者数(人)	2,636	2,610	-26	-1.0%
負傷者数(人)	362,131	356,601	-5,530	-1.5%

#### (3) 都道府県別交通事故発生状況

発生件数は東京都が最も多く、以下大阪府、愛知県、神奈川県、福岡県の順になっています。  
 死者数は、大阪府が最も多く、以下愛知県、東京都、千葉県順になっています。

	東京	大阪	愛知	神奈川	福岡	静岡	埼玉	兵庫	千葉	群馬
件数	30,170	25,509	23,825	21,098	19,868	18,678	16,576	16,372	13,223	9,803
死者数	132	141	137	113	75	83	104	120	124	47
負傷者数	33,429	29,760	28,072	24,382	25,285	23,662	19,596	19,425	15,839	12,072
発生件数の順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
死者数の順位	3	1	2	7	11	10	8	5	4	19

東京の交通事故より  
 表は、発生件数順



# 交通安全对策

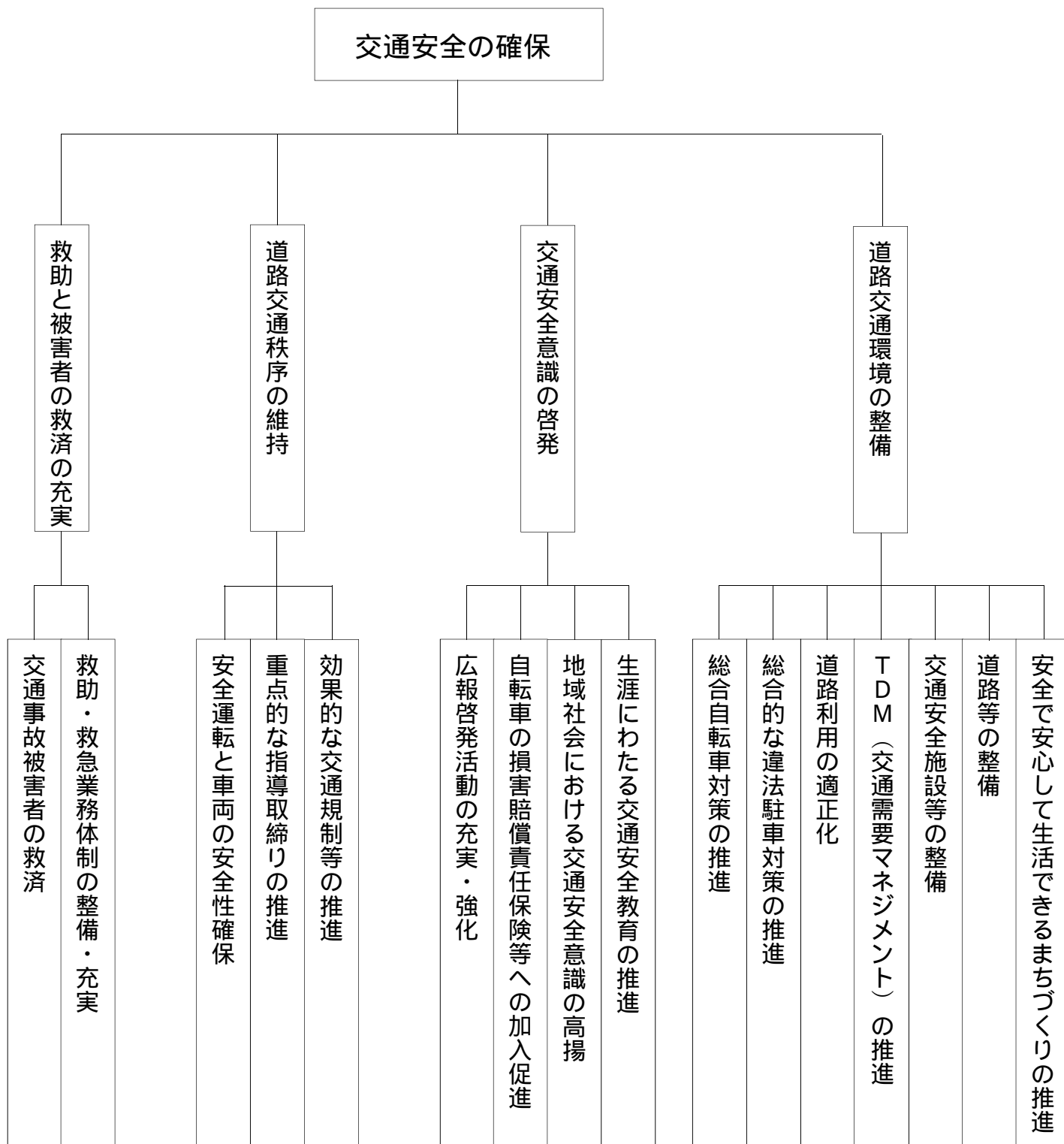




# 1 交通安全対策の体系

江戸川区は、第9次江戸川区交通安全計画（令和3年度～令和7年度）に基づき、関係機関相互の緊密な連携のもとに交通安全対策に取り組み、交通事故の防止に努めています。

《交通安全計画の体系図》



## 2 交通安全対策の推進

### (1) 江戸川区交通安全連絡協議会

江戸川区交通安全連絡協議会は、警察（交通管理者）、消防、国、都、区の道路管理者、交通安全協会、保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の関係者、くすのきクラブ、東京トラック協会及び区関係部署で構成しています。

令和4年度の交通安全連絡協議会は開催しませんでした。

### (2) 交通安全協会への補助

小松川・葛西・小岩交通安全協会に対し、交通安全思想の普及徹底のために、補助金（各交通安全協会1,200,000円）を交付しました。

## 3 道路交通環境等の整備

道路整備は、安全で円滑な道路交通を確保するために広域幹線道路、地域幹線道路、橋梁等の整備を推進する。

歩行者の安全確保、やすらぎを感じる道路空間・質の向上を図る。

安全で快適な道路にするために道路使用及び占用の抑制、不法物件等の排除、違法駐車・放置自転車対策の推進と交通安全施設を整備することを基本に進めています。

### (1) 道路の現況

令和5年4月1日現在

種 別	延 長	面 積	管 理	備 考
国 道	11,008m	307,822 m <sup>2</sup>	国・都	
	3,025m	112,614 m <sup>2</sup>	東日本 高速道路(株)	自動車専用道路
都 道	61,544m	1,418,524 m <sup>2</sup>	都	
	16,120m	437,093 m <sup>2</sup>	首都高速 道路(株)	自動車専用道路
区道（認定外含む）	1,069,176m	7,323,353 m <sup>2</sup>	区	
合 計	1,160,873m	9,599,406 m <sup>2</sup>		

江戸川区土木施設現況調書より

(2) 道路環境の整備

令和5年4月1日現在

種 別	延 長	種 別	数 量
歩道（のべ延長）	427,480m	街 路 灯	33,461 基
自転車歩行者専用道路	101 路線 56,758m	プリンカーライト	128 基
緑道（親水緑道含む）	70,973m	橋 梁 灯	343 基
河川溝渠転落防止柵	12,697m	歩行者用防護柵	235,593m

江戸川区土木施設現況調書より

(3) 交通安全施設の整備

令和5年4月1日現在

種 別	数 量	種 別	数 量	
道 路 標 識	2,514 本	交 差 点 改 良	5,811 箇所	
内 訳	警 戒 標 識	1,316 本	視 線 誘 導 標	5,045 本
	規 制 指 示 標 識	218 本	交差点表示板（内鈺）	1,614 個
	案 内 標 識	731 本	す べ り 止 め 舗 装	47,138 m <sup>2</sup>
	道 路 愛 称 名 標 識	249 本	横断歩道橋（国道5 都道30 区道11）	46 橋
カ ー プ ミ ラ ー	2,911 本	人 道 橋（管理者江戸川区8 江東区2）	10 橋	

江戸川区土木施設現況調書より

(4) 交通規制の現況

令和5年4月1日現在

種 別	設 置 箇 所	延 長
交 通 信 号 機	758 基	
視覚障害者用信号機	（内数）34 基	
一 時 停 止	7,091 箇所	
一 方 通 行	1,010 路線	270,327m
通 行 禁 止	454 路線	3,790,180m
歩 行 者 横 断 禁 止	21 路線	51,683m
自 転 車 歩 道 通 行 可	181 路線	195,549m
横 断 歩 道	6,192 箇所	

各警察署の現況届より

## (5) 違法駐車対策の推進

平成4年10月に「江戸川区違法駐車等の防止に関する条例」を制定し、住民・警察等と一体となって違法駐車をなくす運動を推進しています。

江戸川区違法駐車防止連絡協議会（平成4年9月7日設置・77団体）  
平成26年度より、総会は環境をよくする運動中央大会に移行しました。

### 違法駐車抑止気運の高揚策

- ア 環境をよくする地区大会に参加 令和4年4月3日～11月27日  
11月27日小松川・平井地区のみ実施  
他 東部 雨天中止  
鹿骨 不参加  
葛西・中央・小岩は新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- イ 違法駐車防止パトロール 1地区 12回 170人参加
- ウ 各地域イベント等でのPR 2回
- エ 交通安全指導員によるパトロール のべ455回

### パーキングメーターの設置状況

設置場所(3か所)	設置数(機)	
	令和5年	令和4年
(1)葛西事務所西側道路	65	65
(2)東西線葛西駅北側	9	9
(3)東小岩(都道307号線)	20	20
合計	94	94

各年4月1日現在

## 違法駐車状況

### ア 瞬間違法駐車台数の推移（令和5年3月自治体別駐車概要より）

調査日時：令和4年10月19日(水)

時間帯：午後1時から5時までの間

調査区域：都内全域（島部を除く）の道幅4.5m以上の一般道

	違法駐車台数
令和4年度	2,042台
令和3年度	2,247台
増減数	-205台
増減率	-9.1%

### イ 瞬間路上駐車実態

総数	2,217台
合法	175台
合法率	7.9%
違法	2,042台
違法率	92.1%

違法駐車	2,042台
乗用車台数	773台
乗用車割合	37.9%
貨物車台数	1,269台
貨物車割合	62.1%

## (6) 自転車対策

区内全駅（京成江戸川駅を除く）に駐輪場を整備し、駅周辺の駐輪秩序を保持するとともに、放置自転車防止の啓発や撤去活動を通して、利用者に自転車の適正利用を働きかけています。

### 駐輪場利用状況（一日平均）令和5年3月末

駅名	駐輪場 （個所）	収容台数 （台）	利用台数 （台）	利用率 （％）
京成小岩	5	1,823	739	40.5%
平井	4	4,078	2,861	70.2%
小岩	4	5,670	3,505	61.8%
東大島	1	1,200	291	24.3%
船堀	5	4,000	2,877	71.9%
一之江	3	4,636	3,387	73.1%
瑞江	6	6,820	5,502	80.7%
篠崎	2	3,900	3,324	85.2%
西葛西	5	6,150	4,129	67.1%
葛西	3	9,800	6,286	64.1%
葛西臨海公園	2	3,370	1,764	52.3%
合計	40	51,447	34,665	67.4%

### 放置自転車の撤去（令和4年度）

令和5年3月末

駅名	撤去台数	駅名	撤去台数	駅名	撤去台数
京成小岩	171台	船堀	940台	西葛西	2,115台
平井	792台	一之江	636台	葛西	1,789台
小岩	1,675台	瑞江	573台	臨海	68台
東大島	21台	篠崎	421台	合計	9,201台

### キャンペーン等の効果的な取り組み

#### 地域住民との合同啓発活動

小岩駅北口キャンペーン（毎月20日）... 小岩北口町会・小岩駅前町会商店会

小岩駅周辺迷惑駐輪パトロール（毎月第二木曜）... 環境を良くする小岩地区協議会

平井ふれあい道路パトロール（毎月1回）

...平井親和会商店街振興組合、平井東自治会、平井中央自治会、平井一丁目南親会、平井一丁目東町会、平井二丁目町会、平井三丁目自栄会、平井四丁目南町会、平井五丁目協和会

(7) 交通事故防止対策の要望対応状況

区民等からの交通事故防止策の要望に対して、現地調査を行い必要な対策を実施しました。

内訳 \ 年度	30	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
注意啓発要望	59件	96件	130件	121件	142件
安全施設要望	135件	162件	177件	161件	171件
合計	194件	258件	307件	282件	313件

(8) 交通安全資器材の交付状況

警察署、交通安全協会等からの要望に基づき、春・秋の交通安全運動等に随時交通安全用資器材を交付しました。

【資器材】

横断幕	7枚	垂れ幕	113枚	ストップマーク	761枚
懸垂幕	0枚	横幕	50枚		

(9) 交通安全教育の推進

警察署と連携して交通安全教育を推進しました。

自転車運転免許教室の実施(小学校) 69校 5,529人  
交通安全教室 22回 5,849人  
(中学生・未就学児・保護者・熟年者)

#### 4 交通安全教育の普及徹底と広報活動の充実

区では、各警察署、交通安全協会とともに幼稚園・保育園・学校等での交通安全教育、啓発・広報活動を通じて、区民の交通安全意識の向上に努めています。

##### (1) 交通安全教育の基本と事業の推進状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業もあります。

対象	交通安全教育の基本	実施状況	事業の推進	交通安全施策推進組織
幼児	幼稚園・保育園における交通安全教室		春・秋運動要領 178枚 ストップマーク 357枚 反射材 0個	
	日常の中での安全教育及び安全教室	交通安全教室 区 11回 791人 警察 43回 2,668人	新入学チラシ 5,426枚 一声運動垂れ幕 34枚	
児童	地域における交通安全			自転車部会 小松川 7人
	学校における交通安全			
児童	新入学児童の横断歩行指導	黄色ワッペン (金融機関等提供) 交通安全下敷き (トラック協会提供)	春・秋運動要領 112枚 ストップマーク 404枚	
	交通安全教室	交通安全教室(警察) 小学生 65回 5,705人 中学生 4回 26人 高校生 16回 1,263人 保護者 2回 60人 計 87回 7,054人		
生徒	自転車の乗り方	自転車教室(警察) 小学生 81回 7,956人 中学生 28回 5,999人 高校生 6回 3,259人 計 115回 17,214人	交通安全運動ポスター 109枚 全国運動垂れ幕 102枚 一声運動垂れ幕 102枚	
	教育課程に位置づけた指導	自転車運転免許教室 小学校 69校 5,529人		
	交通安全指導者の育成	毎月10日は「交通安全の日」 交通安全一声デー	のぼり旗掲出	
	地域遊び場での体験学習			



対象	交通安全教育の基本	実施状況	事業の推進	交通安全施策推進組織
児童・生徒	<b>地域・家庭における交通安全</b>			
	交通安全意識の向上		広報えどがわ掲載 各号 9回	女性部会 小松川 10人 葛西 20人 小岩 9人 計 39人
	交通安全地域活動	環境をよくする地区活動	中学生に対する自転車交通安全教室(スタントマン) (人)	交通少年団 小松川 48人 葛西 31人 小岩 66人 計 145人
	交通安全指導者の育成	交通少年団の育成	4/21(木) 春江 533 4/26(火) 鹿骨 374 10/4(火) 南葛西 447 11/1(火) 葛西第二 424 11/8(火) 小岩第五 272 11/10(木) 松江第一 666 11/11(金) 小岩第四 387 11/16(水) 葛西第三 720 11/18(金) 瑞江 352 11/22(火) 瑞江第三 430 11/25(金) 松江第五 512	
	春・夏休みの交通安全	広報活動		
	環境の良い街づくり	葛西地区暴走族対策連絡会 役員会 大会 6/16 同日開催	合計 11校 5,117人	
	放置自転車の追放	違法駐輪の撤去 9,201 台撤去		
成人	<b>運転者(免許取得者)の交通安全</b>			
	安全運転啓発活動	運転者講習会(警察) 5回 80人	二輪車運転者ミニチラシ 59,000枚	二輪車(原付) 交通安全グループ 小松川 5人 小岩 12人 計 17人
	交通事故の責任と賠償	事故防止街頭指導	広報えどがわ掲載 1回	交通安全協会 小松川 1,200人 葛西 20人 小岩 574人 計 1,794人
	二輪車安全運転 飲酒運転撲滅	二輪車運転者講習会(警察) 16回 242人 二輪車運転者街頭指導  飲酒運転させない キャンペーン	TOKYO交通安全 キャンペーン ポスター 700枚 パンフレット 700枚 暴走族追放強化期間ポスター 150枚	青年部会 小松川 5人 葛西 0人 小岩 7人 計 12人
	<b>地域・家庭における交通安全</b>			
	交通安全思想の普及・拡大	広報活動 春・秋・年末交通安全運動 (安協・町会等広報活動 テント拠点 146カ所)		

対象	交通安全教育の基本	実施状況	事業の推進	交通安全施策推進組織
成人	地域・家庭の参加			地域交通安全活動推進委員 小松川 21人 葛西 22人 小岩 28人 計 71人
	環境の改善	環境をよくする地区大会 違車防止重点地域パトロール 地域での違法駐車防止自主活動  鍵かけキャンペーン 6/3(金)~9(木) 10/1(土)~10(月) クリーンキャンペーン 10/22(土)~31(月)	ポスター 143枚 リーフレット 1,100枚 ポスター 46枚  春・秋運動要領 8枚	
人	民間活力の活用	トラック協会江戸川支部会 館内交通安全教室		安全運転運行部会 小松川 113人
	事業所における安全教育			
	安全運転管理者の設置	管理者講習会(警察) 4回 250人		
	事業所巡回指導	事業所運転者講習会(警察) 25回 506人		
	安全運動講習会 交通安全指導者の育成	正面玄関反射材配布	反射材 0個	
熟年者	熟年者に対する安全教育		春・秋運動要領 8枚	保護誘導員 小松川 12人 葛西 17人 小岩 21人 計 50人
	家庭での話し合い	一人暮らし熟年者訪問活動		
	各種行事等での安全教室	熟年者の交通安全教室 警察 2回 110人 区 2回 65人		
	事業所・サークルでの啓発活動	熟年者の自転車教室 警察 1回 5人		
	保健医療関での安全教育			
	交通安全指導者の育成	正面玄関反射材配布	反射材 0個	

(2) 春・秋の全国交通安全運動

期間・運動のスローガン・重点等

期 間	春：令和4年4月6日(水)から 4月15日(金)まで	秋：令和4年9月21日(水)から 9月30日(金)まで
スローガン	世界一の交通安全都市T O K Y Oを目指して	
重 点	子供を始めとする歩行者の安全確保 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全 運転意識の向上 自転車の交通ルール遵守の徹底と 安全確保 二輪車の交通事故防止	子供と熟年者を始めとする歩行者の安全 確保 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及 び飲酒運転の根絶 自転車の交通ルール遵守の徹底 二輪車の交通事故防止 電動キックボード等の交通ルール遵守の 徹底

広報・安全教育・行事等活動状況

		春			秋		
広 報 活 動	啓発活動	区ビデオ広報 区広報えどがわ 各施設啓発館内放送			区ビデオ広報 区広報えどがわ 各施設啓発館内放送		
	ポスター	700 枚			700 枚		
	パンフレット・チラシ等	700 枚			700 枚		
	垂れ幕・横断幕等	79 枚 (警察交付枚数のみ)			41 枚 (警察交付枚数のみ)		
交 通 安 全 教 育	学校・保育所等	実施	9 箇所	1,485 人	実施	75 箇所	11,130 人
	社会教育、福祉施設	実施	0 箇所	0 人	実施	0 箇所	0 人
	その他民間団体	実施	0 箇所	0 人	実施	0 箇所	0 人
	合 計	実施	9 箇所	1,485 人	実施	75 箇所	11,130 人
施 策 ・ 行 事	江戸川区 三警察署・安協	・交通事故防止キャンペーン ・運転者講習会 他			/		
	小松川警察署・安協	・二輪車教室 ・自転車ストップ作戦 他					
	葛西警察署・安協	・セーフティロード作戦 ・トラックストップ作戦 他					
	小岩警察署・安協	・二輪車ストップ作戦 ・高齢者事故防止キャンペーン他					
		・二輪車ストップ作戦			・反射材直接貼付 他		
		・セーフティロード作戦			・二輪車ストップ作戦 他		
		・トラックストップ作戦			・事故防止キャンペーン 他		



# 交通事故救濟業務



## 1 救急・救助活動等

江戸川・小岩・葛西消防署は、交通事故等による受傷者の救急活動を行っています。

また、受傷者の救命効果を高めるため、区民に対して応急救護知識・技術の習得を目的とした講習会も行っています。

### (1) 交通事故救急出動件数及び救護人員

(人)

年	項目 救急出動回数 (交通事故)	救護 人員	救護人員の内訳					現場 処置
			軽傷	中等傷	重症	重篤	死亡	
令和4年	2,016	1,707	1,360	300	36	10	1	1
令和3年	2,026	1,782	1,407	331	25	19	0	17

江戸川・小岩・葛西消防署合計

軽傷：簡易で入院を必要としないもの

中等傷：生命の危険はないが、入院を必要とするもの

重症：生命の危険が強いと認められるもの

重篤：生命の危険が切迫しているもの

死亡：初診時死亡が確認されたもの

### (2) 応急救護知識・技術の講習会受講者数

(人)

年\項目	合計	学校関係	町会自治会	事業所関係	その他
令和4年	6,324	1,800	589	1,757	2,178
令和3年	4,253	1,979	407	844	1,023

江戸川・小岩・葛西消防署合計

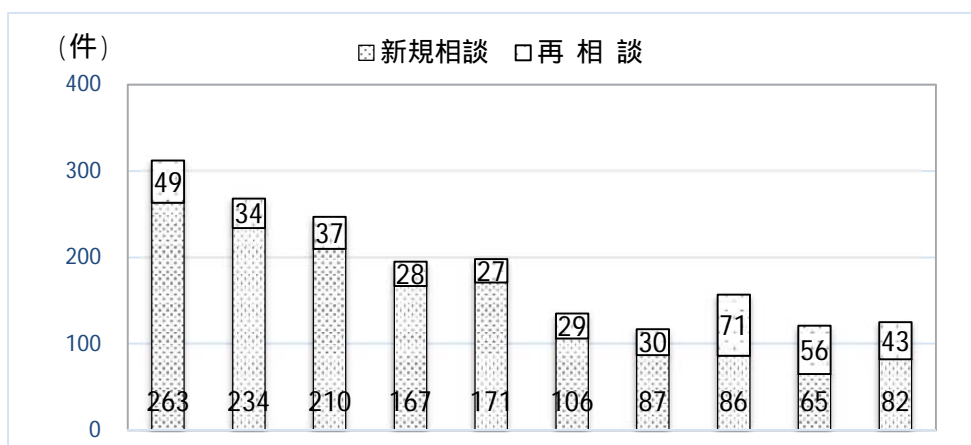
## 2 交通事故相談の概要

江戸川区は、昭和47年7月から交通事故相談員を常駐させて区民からの交通事故に係る困りごとや疑問に応えています。

相談員は資料や判例を参考に、解決への筋道をわかりやすく相談者に説明指導することにより、円満な解決の援助に努めています。

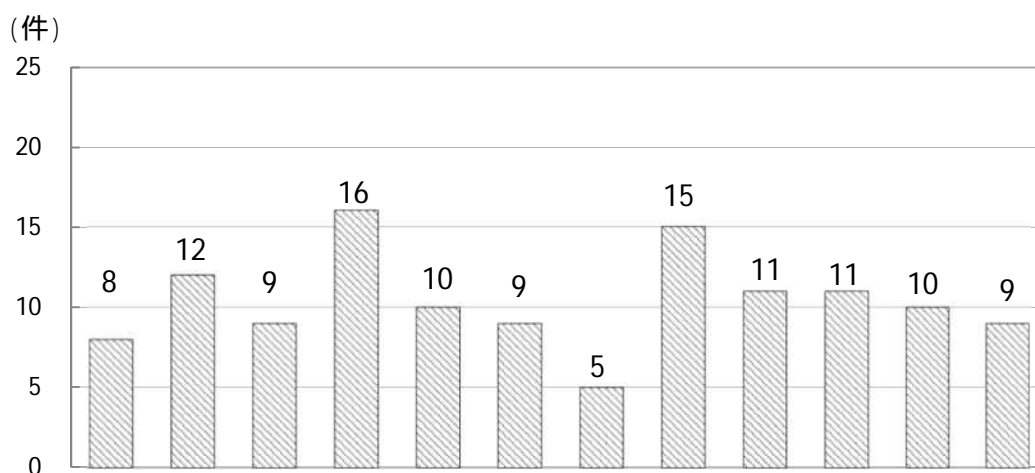
なお、平成9年4月から電話予約制(1日4人受付)を取り入れ、相談に応じています。

(1) 相談件数の年次別推移



種別 / 年次	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年
新規相談	263	234	210	167	171	106	87	86	65	82
再相談	49	34	37	28	27	29	30	71	56	43
総数	312	268	247	195	198	135	117	157	121	125

(2) 月別相談件数



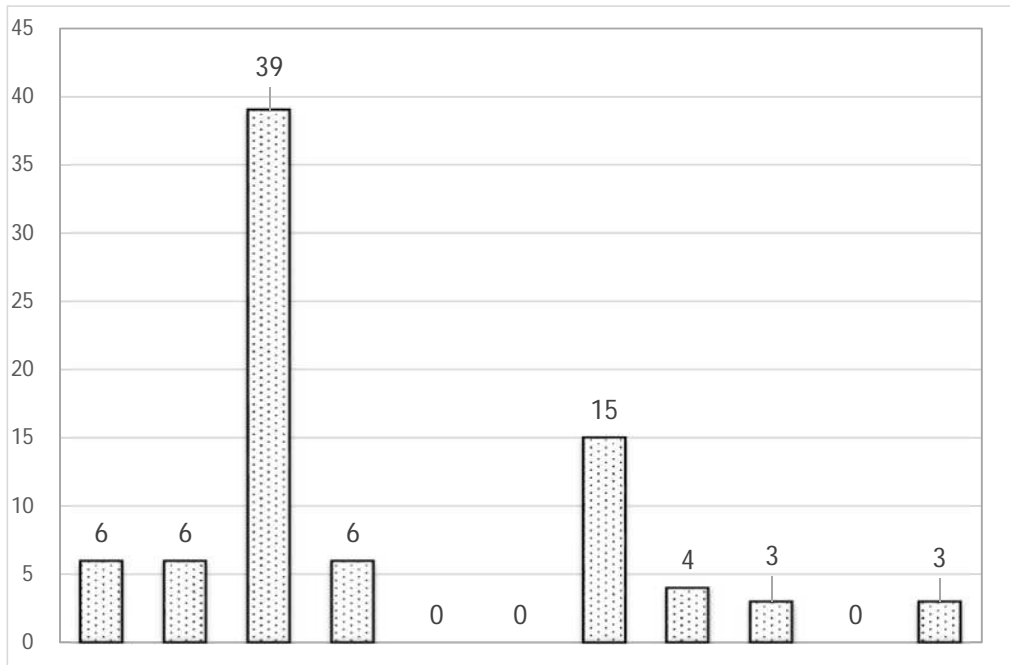
区分 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総数	8	12	9	16	10	9	5	15	11	11	10	9	125
新規相談	5	6	5	12	8	6	2	12	11	6	5	4	82
内 来室	0	2	1	3	3	3	0	4	6	1	4	0	27
内 電話	5	4	4	9	5	3	2	8	5	5	1	4	55
再相談	3	6	4	4	2	3	3	3	0	5	5	5	43
内 来室	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	3
内 電話	3	6	4	4	2	2	3	3	0	5	4	4	40



(3) 相談者の内訳

内訳 件数	相談総数	新規相談	再来相談	来室相談	電話相談	加害者	被害者	新規男女別		新規来室(27名内訳)			
								男性	女性	区内在住者	区外在住者	区内事故	区外事故
件数	125	82	43	30	95	36	89	56	26	27	0	27	0
構成率(%)	100.0	65.6	34.4	24.0	76.0	28.8	71.2	68.3	31.7	100.0	0.0	100.0	0.0

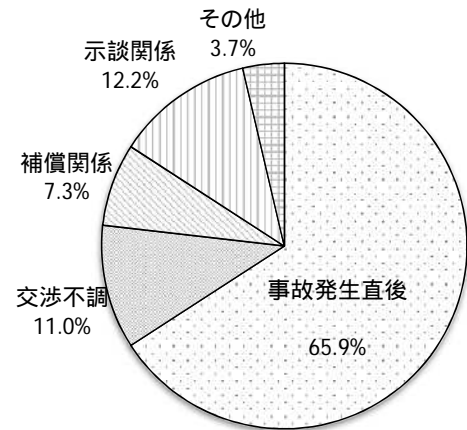
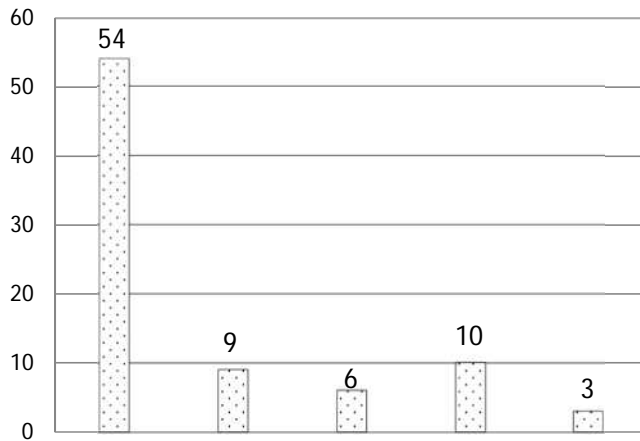
(4) 新規相談内容(その1)



内訳 件数	示談について	保険請求について	事故にあらよいか	誠意があらよいか	どの位請求できるのか	どの位支払うべきか	事故を起こしたか	後遺症について	過失割合について	話し合いに応じないか	その他	新規合計
件数	6	6	39	6	0	0	15	4	3	0	3	82
構成率(%)	7.3	7.3	47.6	7.3	0.0	0.0	18.3	4.9	3.7	0.0	3.7	100.0

(5) 新規相談内容(その2)

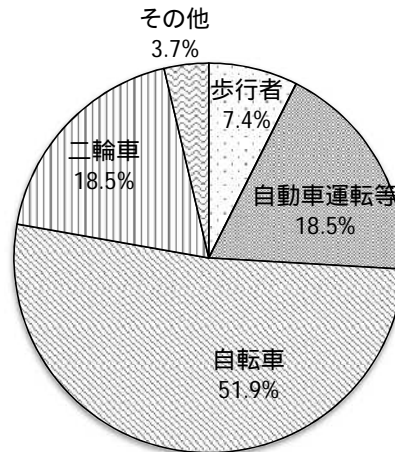
(件)



内容別	事故発生直後	交渉不調	補償関係	示談関係	その他	合計
件数	54	9	6	10	3	82
構成率(%)	65.9	11.0	7.3	12.2	3.7	100.0

(6) 新規来室相談者の当事者別件数

項目 / 内容	件数	構成率
歩行者	2	7.4
自動車運転等	5	18.5
自転車	14	51.9
二輪車	5	18.5
その他	1	3.7
合計	27	100.0



### 3 区民交通傷害保険

令和4年度区民交通傷害保険の加入状況について

1 加入者数:7,958人(加入率 令和4年4月1日現在人口の約1%)

(コース別内訳)

コース	保険料 (年額)	最高補償金額		加入者数	保険金額	加入割合	
		傷害	自転車				
自転車 賠償	XJ	1,400円	35万円	1億円	3,823人(35人)	5,352,200円	48.0%
	AJ	1,900円	150万円		1,879人(9人)	3,570,100円	23.6%
	BJ	2,500円	350万円		849人(8人)	2,122,500円	10.7%
	CJ	3,500円	600万円		821人(7人)	2,873,500円	10.3%
	小計				7,372人(59人)	13,918,300円	92.6%
傷害 のみ	A	900円	150万円	/	348人(0人)	313,200円	4.4%
	B	1,500円	350万円		136人(0人)	204,000円	1.7%
	C	2,500円	600万円		102人(3人)	255,000円	1.3%
	小計				586人(3人)	772,200円	7.4%
合計					7,958人(62人)	14,690,500円	100%

( )内 在勤者

(年齢別内訳)

年齢	加入者数	加入割合
0歳～9歳	148	1.9%
10歳～19歳	414	5.2%
20歳～29歳	380	4.8%
30歳～39歳	451	5.7%
40歳～49歳	869	11.0%
50歳～59歳	1,104	13.9%
60歳～69歳	1,205	15.2%
70歳～79歳	2,271	28.6%
80歳～89歳	1,039	13.1%
90歳以上	51	0.6%
不明	26	0.3%

2 保険期間

令和4年7月1日から令和5年6月30日まで(1年間)

申込期間:令和4年5月2日(月)～6月30日(木)

3 引受保険会社

損害保険ジャパン(株)





# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



江戸川区は、「ともに生きるまち」を目指して  
SDGsに取り組んでいます

## 交通安全のまとめ

令和 5 年版

(令和 4 年交通統計)

令和 5 年 7 月 発行

江戸川区 土木部

施設管理課 交通安全推進係

☎ 5662-1998